

平成27年度 宇部市インターネット市民モニターアンケート（第3回）集計結果について

■アンケート実施期間

平成27年10月1日(木) から 平成27年10月15日(木) まで

■内容

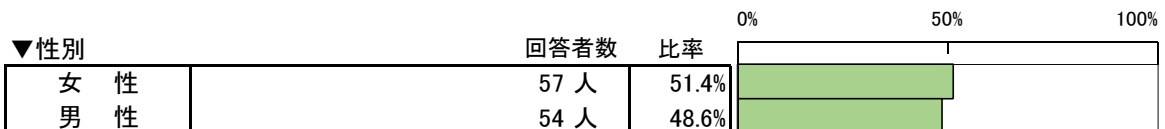
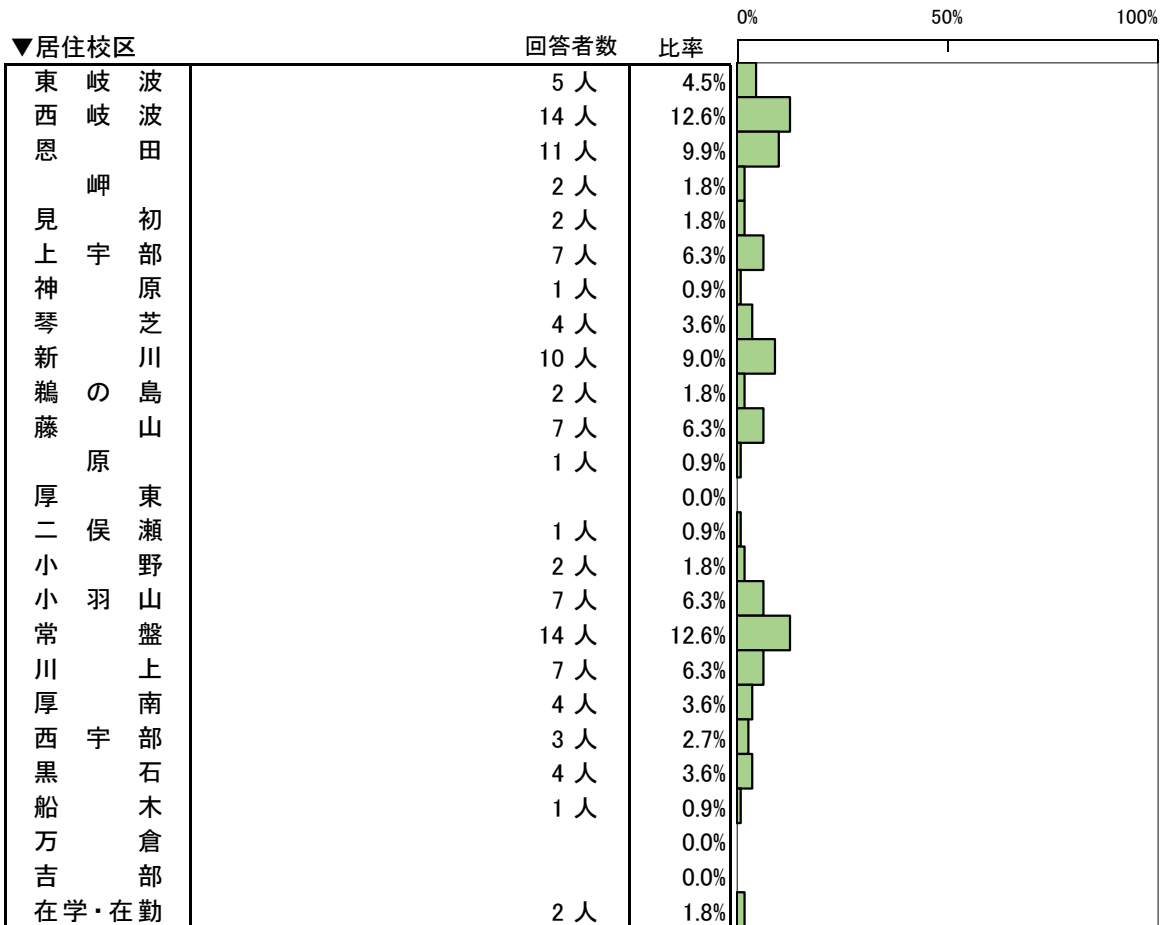
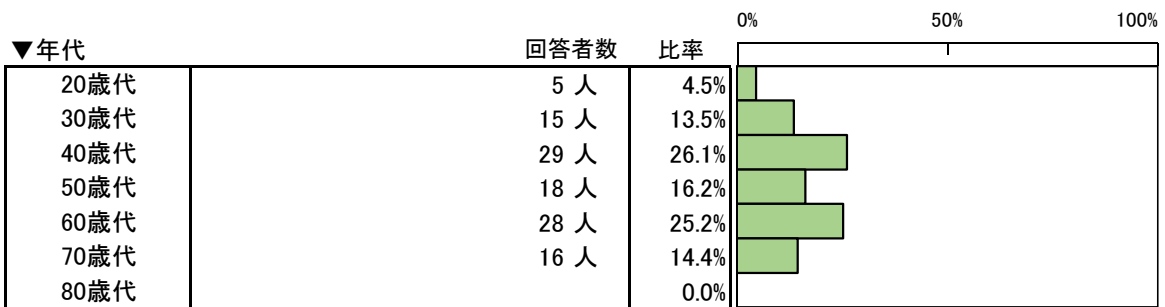
「公共施設マネジメントについて」計19問

■モニター数・アンケート回答数

対象モニター数	282 人
回答数	111 人
回答率	39.4%

■属性集計

※端数処理のため比率の合計が100%にならない場合があります。



「公共施設マネジメントについて」

■アンケートの趣旨

今後の公共施設のあり方を示す、『宇部市公共施設等総合管理計画（仮）』を策定するに当たり、本市の公共施設がどの程度利用されているか、またどのようにマネジメントを進めるべきかなどについて、市民モニターの皆さんの意向を調査しました。

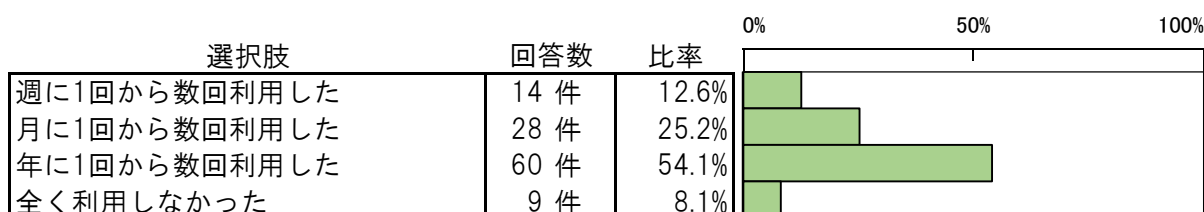
■アンケート結果

※比率は、特に記載がない場合、全回答者数に対する割合を示しています。（全回答者数:N=111）

※単数回答であっても、端数処理のため比率の合計が100%にならない場合があります。

【Q1】あなたは過去1年間に次の公共施設をどの程度利用しましたか。

(Q1-1) 事務庁舎（市役所、市民センター、北部総合支所）



(Q1-2) 市民交流施設（ふれあいセンター、アクトレッジおの）



(Q1-3) 教育・文化施設（渡辺翁記念会館、文化会館、図書館など）



(Q1-4) スポーツ施設（恩田運動公園、俵田体育館、中央公園など）



(Q1-5) 福祉施設（総合福祉会館、シルバーふれあいセンター、楠総合センター）



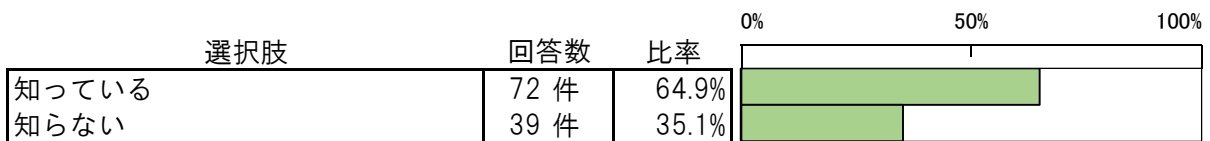
(Q1-6) 保健衛生施設（保健センター）



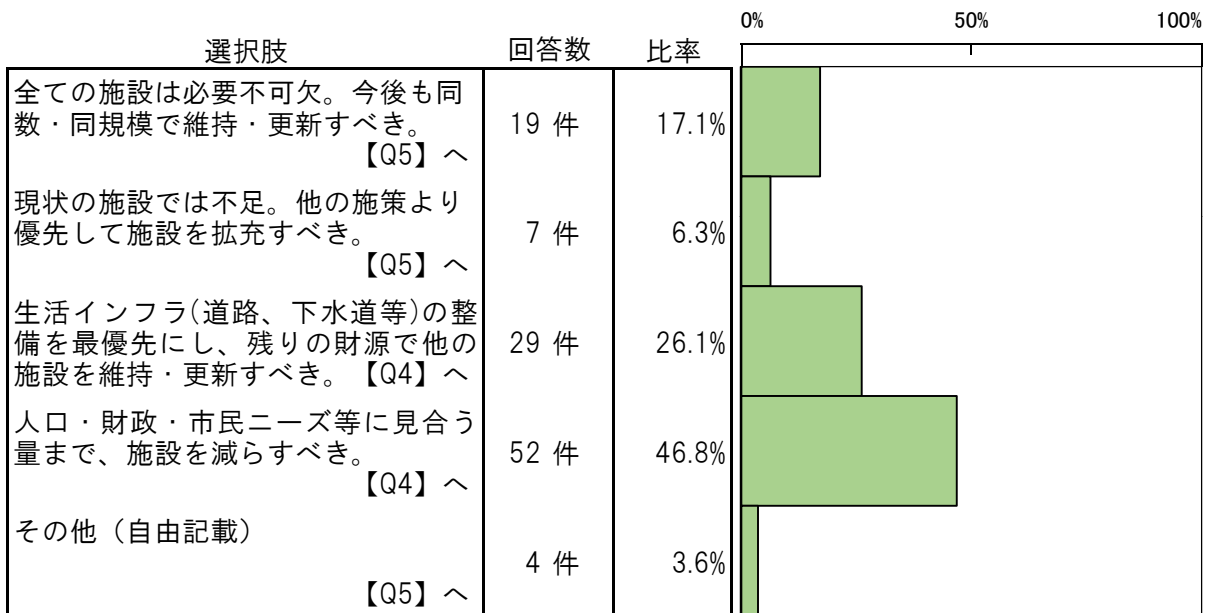
(Q1-7) 産業観光施設（ときわ公園、楠こもれびの郷）



【Q2】あなたは、今後、少子高齢化や人口減少がますます進み、市の保有する公共施設を全て維持・更新していくことは財政的に困難となる可能性があるという状況を知っていましたか。



【Q3】公共施設のあり方として、あなたの考えに最も近いものは次のうちどれですか。



▼その他

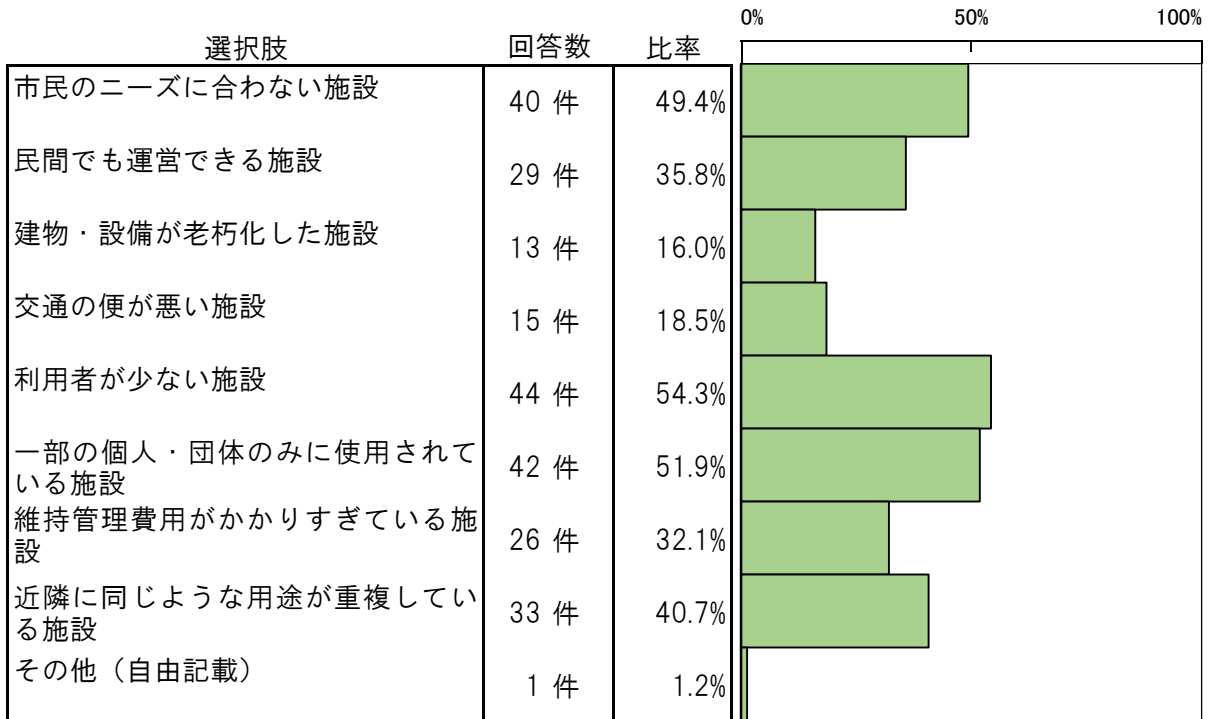
- ・全体の利用状況が分からないから答えられない。
- ・似たような施設を統合して人件費を抑制すべき。必要な施設は作るべき。
- ・高齢化が進んでいるので、歩いて行ける範囲に施設があれば良い。
- ・できれば現状維持。管理はボランティアで。集約は必然。

(【Q3】で、「生活インフラ(道路、下水道等)の整備を最優先にし、残りの財源で他の施設を維持・更新すべき。」または「人口・財政・市民ニーズ等に見合う量まで、施設を減らすべき。」と答えられた方にお聞きします。)

【Q4】どのような施設を減らすべきと考えますか。(規模の縮小も含みます)

※3つまで回答可

(N=81)



▼その他

・近隣自治体と共用できる施設

(【Q3】で、「全ての施設は必要不可欠。今後も同数・同規模で維持・更新すべき。」、「現状の施設では不足。他の施策より優先して施設を拡充すべき。」または「その他」と答えられた方にお聞きします。)

【Q5】限られた財源の中で、公共施設を維持・更新するためには様々な対応策が必要となります。

次にあげる対応策について、あなたの考えに近いものを選んでください。

(Q5-1) 施設の統合や複合化により施設数を減らす。

(N=30)



(Q5-2) 利用率の低い施設を廃止し、売却・貸出を行う。

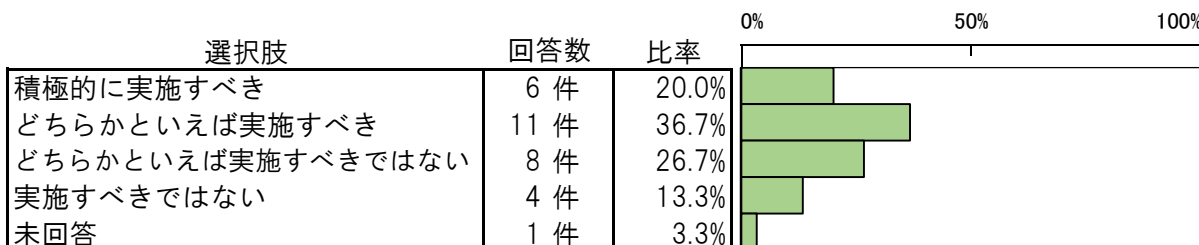
(N=30)



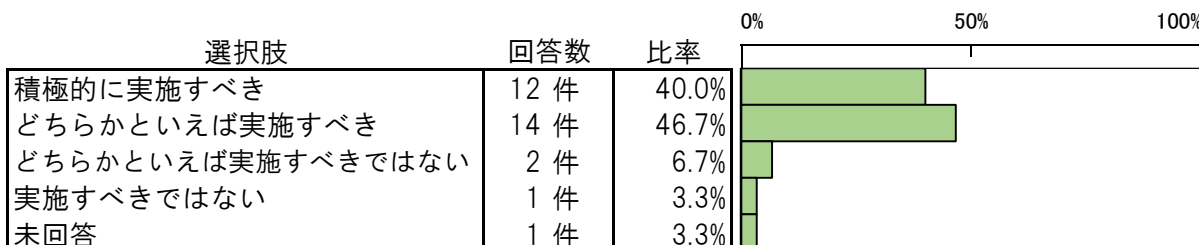
(Q5-3) 地域に密着した施設を自治会等に譲渡する。 (N=30)



(Q5-4) 施設更新時に、面積を圧縮して、更新費用を抑える。 (N=30)



(Q5-5) 定期的な施設改修を実施し、施設を長持ちさせる。 (N=30)



(Q5-6) 市が直接維持管理している施設を民間に委託する。 (N=30)



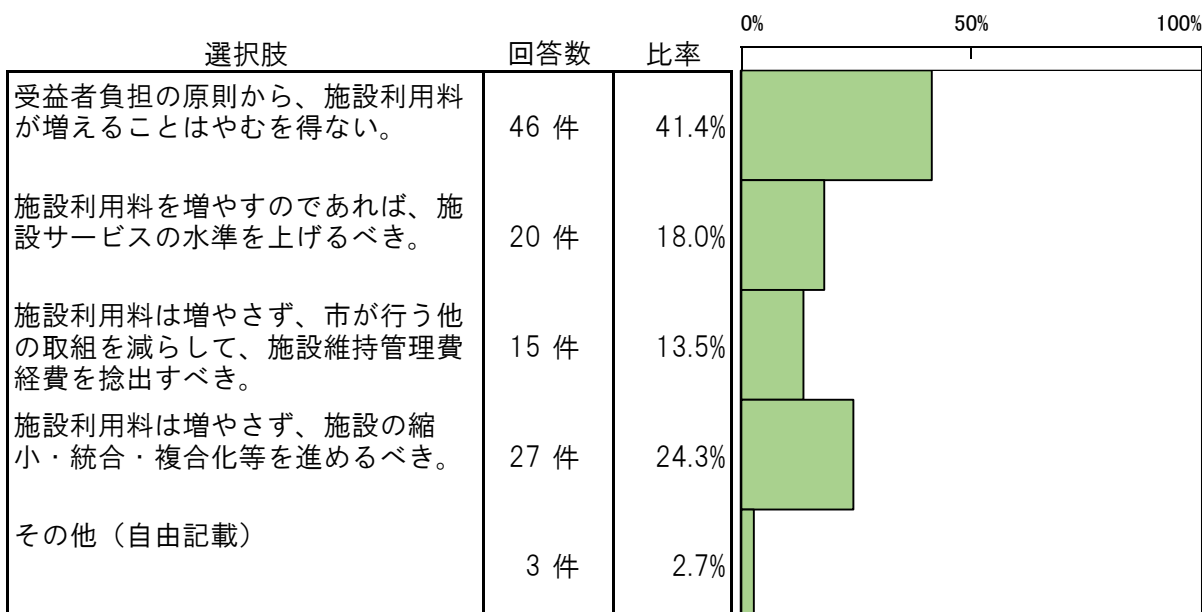
(Q5-7) 維持管理経費削減のため、施設のサービス水準を下げる。 (N=30)



(Q5-8) 維持管理経費をまかなうために、施設利用料を見直す。 (N=30)



【Q6】 公共施設の維持管理経費をまかなう方法の1つとして、施設利用料の見直しが想定されますが、このことについて、あなたの考えに最も近いものを選んでください。



▼その他

- ・ 民間に委託を。
- ・ 施設、サービス、利用料は維持。職員の教育で複合管理。
- ・ これら（【Q6】）4項目全て熟考の上、費用が足りない場合は値上げも仕方ないと思います。

【Q7】 公共施設マネジメントについて、あなたのご意見や思うことなどをご自由にお書きください。

（別紙）

■担当課による総括

アンケートの結果から、多くの施設において、利用は年に数回程度、もしくは全く利用しない方が多いことが分かりました。

また、今と同数・同規模の公共施設を維持するべきと考える方より、人口・財政・市民ニーズ等に見合う量まで減らすべきと考える方が多いことが分かりました。なお、利用者が少ない施設、一部の個人・団体のみに使用されている施設、市民ニーズに合わない施設を減らすべきという意見が多く見られました。

一方、自由記述では、公共施設の量の問題のみならず、公共施設におけるサービスの質の問題に対する意見も多く見られました。

今後、皆様からいただいた御意見を参考に、今後の公共施設のあり方を示す公共施設等総合管理計画を策定し、公共施設のマネジメントに取り組んでいきます。

【Q7】 公共施設マネジメントについて、あなたのご意見や思うことなどをご自由にお書きください。

自由記述

総括的な意見等

■ 受益者負担、民間委託、自治会・地域団体への運営移管等財政に応じてマネジメントの変革が必要。(60歳代 男性)

■ 施設の必要性、維持管理コスト、民間施設の代替可能性などを施設ごとに検証し、その施設の最適の対策を探ることが必要であり、包括的に措置すべきではない。(60歳代 男性)

■ 市は現在、さまざまに指定管理も進めているようだが、他の自治体に取り組んでいるような「コミュニティセンターの民営化」を進めてはどうか。

地域の人たちの「地元のふれあいセンター長に、地元をよく知らない市役所OBが赴任してくる」という不満を聞くことがある。

自治会に予算を渡し、自主運営してもらうことで税金の無駄を省けるのではないか。地域の活性化にもつながる。

ただその際に、従来より多額の資金を扱うことで、その管理者が予算配分に権力を振りかざすことのない様、資金管理をオープンにし、監査体制をしっかりとさせるのが不可欠だ。

公共である以上、公平な施設利用料であるべきだが、上記の体制に変わった場合、地元の利用料と、他地域からの利用料に差がつくのは仕方がない。しかしさまざまな工夫で、そのセンターが利益を生み出すような企画ができるのも利点ではないだろうか。(60歳代 女性)

■ ビエンナーレやときわ動物園、渡辺翁記念会館などに無駄にお金を使う前に、市民の目線になって、まずは道路や排水溝の整備等をきちんとして欲しい。いつも大きな道だけ整備して終わりだし、田舎の昔からの小道は何年経ってもデコボコのままだったり白線が消えてたり。結局は、外から来るお客さんにだけウケれば良い町、という印象しか無い。少なくとも私には地域愛なんて全くありません。(30歳代 女性)

■ はこ物は、維持・管理費がかかるので、自然を利用した施設を考えると良いと思う。(70歳代 男性)

■ 「生活インフラの整備を最優先にして残りの財源で他の施設を維持更新する」という選択肢そのものに尽きます。

いつ床が抜けるか分からない庁舎では職員のみならず市民も危険に晒されるし、市の管理する道路や橋は日々利用されています。生涯教育や運動の施設の必要性は認識した上で、財源が困窮しているならインフラ関連を最優先にするのは当然のことで、運動や娯楽に関する施設が統廃合されたり利用料を上げるなどして対処するのはやむを得ないことと思います。

せっかく存在する公共施設ながら、旧態依然とした制約があるために利用者減を招いている事例があります。例えば神原にあるサンライフは当初高齢者向けの施設として出発したからか、現在も未だに高校生以下の利用が認められていないのはおかしい。

ライフスタイルが変わり市街地へ居住地を求める人が多いせいも、一部の市営住宅で入居率が5割を切っている棟があります。入居したい市民が多い筈なのに単身者は対象外とか60歳以下は応募資格なしなどとして

【Q7】 公共施設マネジメントについて、あなたのご意見や思うことなどをご自由にお書きください。

自由記述

門前払いにされています。何のための公営住宅なのだろうかと首を傾げざるを得ない。わざわざ住宅使用料収入の落ち込みを招いているようなものです。(50歳代 男性)

- 人口が減るのは必ずしもマイナス要因ではない。先ず公務員を減らせるし、施設も縮小できる。派遣で市役所で働いたので無駄な要員(自分自身)がいることを感じた。公共施設ではないが、琴芝小学校と神原小学校を統合しないのは怠慢としか言いようがない。(60歳代 女性)

統廃合について

- 利用率の低い施設は閉鎖してもいいかもしれませんが、現在の利用者によく意見を聞く必要があると思います。利用率の高い施設の維持、管理費は仕方がないと思います。(40歳代 女性)
- 文化会館、シルバーふれあいセンター、福祉会館などは、似たような施設。それぞれに人件費・運営費が負担になっているのではないのでしょうか。そういった施設は統合すべきではないのでしょうか。
一方、体育・運動施設が貧弱です。自由に使える運動公園、テニスコート、テニスの壁打ち、サイクリングロード、ウェイトトレーニング施設など、誰でも気軽に格安で使える施設がとても貧弱です。
私は、ウェイトトレーニングのために山陽小野田市の体育館を利用しています。(60歳代 男性)
- 統廃合等による経費節減が最優先であり、最後の手段が施設利用料の見直しであると思う。(60歳代 男性)
- 天下り先を維持するための公共施設は廃止すべし。(70歳代 男性)
- 人口が減り、税収入の減少が予測されるのであれば、必要に応じ、施設はまとめていく必要がある。長期的視点に立てば、コンパクトシティを目指すのがいいと思うが、なかなか実際は難しいと思う。空き家問題と絡めて考えていくといいのではないかと思う。なかなかすぐには正解は得られない問題と思うので、現状を踏まえ、市民みんなで考えていく必要がある。(50歳代 女性)
- これから高齢化が進むので、大きな施設の維持よりも、各地域で利用しやすいふれあいセンターや、地区の集会施設などへの補助等で、身近で使いやすいサロン等の開催がもっと活発にできるようにしてほしい。(50歳代 女性)
- 市民が利用しやすくすると共に、文化や福祉施設などといった目的別に、最も必要と思われる物から見直しを進めていく必要があると思います。必要でない施設については無くすことも視野に入れ、本当に必要なものに費用をかけ、需要を増やしていけたらいいのでしょうか？
必要ではない施設を残し、維持・更新させるのは費用の無駄遣いにつながります。市民が納得できるように公共施設のマネジメントについて広報やメールで意見を募ることも必要かと考えます。(30歳代 女性)
- 子どもがまだ義務教育なので教育、スポーツ、交流の施設はよく利用します。
他市に比べ老朽している施設も多く感じられます。
老朽化した施設を一本化するのはとてもいいと思います(保健センター、福祉会館)。
ただ、自分が利用するのはごくわずかですが、年間ではどれだけの人が利用しているのかわからないので、

【Q7】 公共施設マネジメントについて、あなたのご意見や思うことなどをご自由にお書きください。

自由記述

そういう開示もあつたらいいのかもしれませんが。

また、利用したくてもできない（申し込みの仕方がわからない、いつも同じ団体が利用する等）状況も改善して利用者を増やすのもいいかもしれません。（40 歳代 女性）

- 公共施設の収支が単独で3年以上連続赤字の場合は施設の縮小削減を行い、5年以上連続赤字の場合は統廃合をする。文化財などの指定がある場合は現状維持をする。

これらを積極的に行うことが、宇部市財政の改善の一助として必要なことと思います。

人口の年齢構成や総人口が低下している区域は、近隣の同様な施設との距離を考慮して、縮小や統廃合を行うことも必要です。

施設を利用する年代構成を調べて、高齢者が多い利用施設には距離を短くして縮小・統廃合を検討すべきだと思います。

縮小・統廃合された施設は稼働率60%以上は絶対に欲しいと思います。

稼働率が微妙な範囲であれば、宇部市と民間との共有とすることも考えるべきでしょう。（例：宇部市持分50%など）（70 歳代 男性）

- アンケートに答えていて改めて、日常的に利用している所と全く利用してない所がある事がわかりました。色々な意見、個人の考え方があり、まとめる事が困難でしょうが、今後の財政や建物の老朽化問題を考えると老朽化している、利用者が少ない、ニーズに合わないと言った公共施設はある程度は、規模の統合化等が必要かと思います。どれも、宇部市の大切な財産でしょうが、後々自分の子供や孫の時代になった時に、宇部に住んでいて良かった！と言って貰えるようにする為には思いきって切り捨てないといけないのかな？と思います。（40 歳代 女性）

- 20 代後半女性ですが、既婚で子供なしのため、事務庁舎くらいしか主に使用していない状況です（一度、市民交流施設の教室に通おうとしましたが、年配の方ばかりで辞めました。）。

他の世代の方は使用されているかもしれませんが、少なくとも私は、公共施設を利用する機会が少ないため、減らしても支障がないと感じています。（20 歳代 女性）

- 地域住民サービスとしての施設がなくなるということは、宇部市を感じなくなること。市民であるという誇りもなくなる。市に税を納める意欲もなくなるであろう。

利用者よりも管理サイドの人が多施設も多い。

減らすより、もっと住民が利用しやすい努力、利用者を増やす努力をすべき。

市が管理すると赤字で、民間が管理するとペイする理由がよくわからない、所詮は親方日の丸意識か。（60 歳代 男性）

- 健康管理のため週に何度か武道館など公共施設を利用しています。いつもきれいにしてあるので使いやすいです。（50 歳代 女性）

【Q7】 公共施設マネジメントについて、あなたのご意見や思うことなどをご自由にお書きください。

自由記述

民営化等について

- 民間企業と協力してほしい。(40 歳代 男性)
- 民間に委託できるところは、積極的に委託し、ときわ公園などでイベントを行い、集客力のあるところで維持費を賄う。(40 歳代 男性)
- 民間で維持管理できる施設は、民間への委託をお願いするべきだと思う。(50 歳代 女性)
- 人口減少に向かい更に高齢者時代。受益者負担は致し方ない。15 歳未満の子供達には負担のないようにと思う。公共施設も集約すべき。何でもかんでも役所任せは時代錯誤だと思います。「民間でできないことを公が」と思う。お年寄りも大事ですが未来の宇部市の為になることを考えて。目先のことだけではないような施策を願います。(60 歳代 男性)
- 子どもが小さく、図書館やときわ公園等の公共施設をよく利用しています。しかし、一部の職員なのかもしれませんが（特に嘱託職員）とにかく対応がお役所仕事です。市民のニーズとは別のところで動いている気がしてなりません。これでは、これからの子育て世代は他の自治体に引っ越すのはやむを得ないように思います。公共事業にするノウハウがないのであれば、民間委託にしたほうがよいのではないのでしょうか。(30 歳代 女性)
- 公共施設の運営が難しいのは理解できるが、なんでも民営化するべきではない。
民営化によって、サービスの質が落ちることが多い。
縮小や統合は仕方がないと思うが、利用者へのサービスの質は落としてほしくない。(30 歳代 女性)

利用料、受益者負担等について

- 利用料金について、安価であればそれに越したことはありませんが、民間企業に比べあまりに安い場合もあります。公共施設といえども維持管理費等を考えるとある程度は市民が負担するべきではないでしょうか。受益者がある程度負担するのは当たり前の事だと思います。(50 歳代 女性)
- 市民館や文化会館など、大きな施設を利用する場合は、学校行事を除き、市民からも入場料等を徴収してもよいと思う。(50 歳代 女性)
- 利用する人は限定されていると思う。(40 歳代 女性)
- 基本的には、一部の個人、団体のみに利用されているなど利用者が少なく、人件費など維持管理のために固定経費のかかりすぎている施設の見直し、統廃合に早急に着手すべきである。それによる財源の見直し確保、全庁的・総合的な人件費の抑制、事務の見直しによる無駄の排除、合理化の徹底を行う。すべての面における施設利用料は引き上げるべきではなく、引き上げは認められない。(60 歳代 男性)
- 各施設の維持管理経費及びサービス内容を検討し、利用料金の見直し及び設定をすべき。新施設の建設が難しい現在の状況では、既存の施設の延命のための予防保全および管理方法の見直しによるライフサイクルコストの縮減を検討する必要があるのでは。いずれにしても、各施設の利用料金は安価すぎると感じる。公共施設

【Q7】 公共施設マネジメントについて、あなたのご意見や思うことなどをご自由にお書きください。

自由記述

だから無料という考えを変えた方がいいだろう。(30 歳代 男性)

- ときわ公園やビエンナーレは、施設維持のために入場料をとってもいいと思う。(40 歳代 男性)
- 今後の社会は、税金を使用して建物、施設を維持していくことのみでは、利用者の満足は得られない。利用者負担はやむをえない。(60 歳代 男性)

情報発信、情報収集について

- 図書館はよく利用します。利用者が多いですね。
ただ他の施設については、あまり私自身の情報が少ないせいか、利用していないことが多いです。
他の方もそうではないでしょうか？
それを考えると、もう少し公共施設の情報に対して目を向けて行きたいと思いました。(40 歳代 女性)
- 上記のアンケートにもお答えしておりますが良く公共施設を利用させていただいています。
私は大変ありがたく感じておりますので維持、更新を強く望みます。
広報などで積極的にアピールしてはいかがでしょうか。(40 歳代 女性)
- 施設利用者からすれば施設の改善（ハード面、ソフト面）が図られることは良い事で、それに伴って利用料が増えることは間違っていない。防災の観点からも避難場所に指定されている施設や、なりうる施設についてはハード面での投資は必要ではないでしょうか。
市政として目指す街づくりが文化都市であれば公園や図書館、文化会館などが優先され、運動、健康都市であればスポーツ施設や保健施設などが優先されるのではないのでしょうか。
施設については利用料を増やし、収支黒字化を目指したい。その為には施設改善と魅力的なイベントは必要不可欠であると思う。ソフト面についても、利用、予約、支払の方法について改善が必要。各施設で予約、支払方法が違い、分かり難い。日中に支払に行かなくてはならない。等。現在の web 予約は助かるが使いにくい。
多くの公共施設があるが、情報発信が足りていないのではないのでしょうか。イベントについても web 上でもっと発信してほしい。新聞等だけでは若い方など契約もしておらず、見ない方の方が多いのではないのでしょうか。魅力的なイベントと情報発信があれば利用者は増え、収支改善に繋がると思います。(30 歳代 男性)
- 既存設備も改修されイメージがよくなったり、サービス、設備が追加され好評なところもあるが、それも一部の対象に限られている。
設備概要の紹介や、イベント予定などを広報で見かけるが、失くしたりするとインターネットでもなかなか探しにくいこともある。どこか一か所でそのあたりの情報がみつけれれば、利用の検討もできると思う。
市庁舎以外の既存公共施設の利用は特定の者に限られるものが多いので、高齢化に伴い利用者を伸ばすことは難しいと感じている。(60 歳代 男性)
- 各施設は宇部市の顔である。

【Q7】 公共施設マネジメントについて、あなたのご意見や思うことなどをご自由にお書きください。

自由記述

もっとアピールすべきである（住民交流の場、防災の拠点等）。（60 歳代 男性）

■ お芝居の公演でよく利用しております。一個人としては、助成が降りるか否かで違いがありすぎるので、その情報をもっと流してほしいです。（30 歳代 男性）

■ マネジメントは専門的な分野だが、一般市民のアイデアも時にブレイクスルーになる。特に若者からの意見は斬新かもしれない。

マネジメントに限らず、行政として、困った時には広くアイデアを求めれば良いと思う。（20 歳代 男性）

■ 各施設の設立経緯、理由、利用状況・維持管理費等をアンケートするのも、良いのでは？

（60 歳代 男性）

■ 市民福祉の維持とそれに必要な維持費は相反する問題だと思います。福祉施設のハード的な構造改革には政治的な判断もあるでしょうから何が正しい選択なのかは判断し辛い問題だと思います。一方で、既存福祉施設の運用方法にはまだまだ改善の余地があるのだろうと感じます。（需要のある時季、時間には利用できず、閑散時に意味もなく開いている等。）

市民（お客様）に本当に役立つ施設運営（納税者へのサービス還元意識を持った運営）を望むところです。この市民モニターもそうですが、「正しい」市民ニーズを掴む事が大事だと思います。正しい情報に基づいた、早期アクションを期待します。（40 歳代 男性）

経費の抑制について

■ 無駄をなくすとよく言われるが、無駄なものとは判断する基準を明確にしなければ、無駄はなくせない。（40 歳代 女性）

■ 人件費を抑えるために、時間にゆとりのある高齢者を、半分ボランティアで募集したらどうだろうか。（60 歳代 女性）

■ 財政緊迫は理解しているつもりです。しかしながら、公共施設の是非を問う前に、足元をよく照らし合わせば、無駄や不要と思われる経費があるのでは？

当然すべてがそうだと申しませんが、電子機器（コンピューター）等が発達したことで人員削減を図ることが出来ると思われるのに、中身のない作業に従事している職員が多数存在するように思われます。

ただ、かわいそうに多忙な職場も存在することも歪めない事実です。

この方々には自然と頭が下がります。

あまり規定規定といわず頭を柔らかくして物事を見直して頂きたいとおもいます。

蛇足的ではありますが、本庁舎を皆でがんばって建て替えしたいですね。（70 歳代 男性）

■ 今後は建設費や材料費の見直しを考えることも必要だと思います。

鉄筋建ての立派なものより、小型化し木材を使ったコテージ風な温もりのあるものであれば、環境にやさしく子供や老人にも喜ばれるのではないのでしょうか。公共施設のイメージは豪華でデザインにもお金を使ってい

【Q7】 公共施設マネジメントについて、あなたのご意見や思うことなどをご自由にお書きください。

自由記述

るようなものです。これからの人口減を考慮し、最小限から考えることも大事になってくると思います。(60歳代 男性)

■ 運営の人件費などはどうなっているのでしょうか。

知らずに書いていますが、年寄りが元気な現社会、ボランティア、若しくは「お昼ご飯付き程度」で、できることはそっちにやってもらい、人件費こそ最初に削減を考えるべきだと思います。

それとやはり「民間委託」が可能なものは思い切って委託の決断が必要かと。(60歳代 女性)

施設のサービス内容について

■ 私が最も利用するのは、図書館とふれあいセンターだけなので、全体的なことは良く分かりませんが、この2か所の施設に関しては、職員さんは良く頑張っておられると思います。

他の施設でも、例えば、運動が好きな方は運動に関する施設というように、積極的に利用されていると思います。

あらゆる分野で、市民の文化・福祉のために、良い施設、充実した環境が欲しいです。

図書館などで、他市では、ツタヤと連携して、カフェ等もつきたい図書館を作ったりしていますが（観光客も押しよせているということですが）、あくまでも「読みたい本が読める環境」という基本がしっかりしていれば良いと思います。(60歳代 女性)

■ 財源確保は難しいと思いますが、市民の意見を幅広く聴く必要があります。市民プールも乳幼児が利用するには更衣室は古く、段差も多く、清潔感がありません。今から未来を担う子供たちが定住するように頑張してほしいです。(30歳代 女性)

■ 今までよりも多くの利用料金を支払わなければならないのなら、サービスも今までよりも良くしてほしいです(20歳代 女性)

■ 公共施設といっても、利用している人は限定されているように感じます。

維持管理が難しいとは思いますが、市民がもっと使いやすく、行きたくなるような場所になることを望みます。(20歳代 女性)

■ 海外では、大きな公園や施設がキレイに維持されているのを見ます。

なぜ日本では維持管理がむずかしいのでしょうか？

お金の使い方を根本的に見直す必要があるように思います。(40歳代 女性)

■ 宇部市については、他の山口県内の市に比べて、公共施設周辺の交通の便が良く、利用しやすい状況にあると思っています。しかし、一部の施設において駐車場が不便なところがあるように思われます。日によっては、周辺道路がやや渋滞気味になるところを見かけたことがあります。これは、ほんの一例だと思われませんが、他市よりも良い部分はたくさんあると思っています。それをさらに活かせるような方向で進んで行ってほしいと思っています。(40歳代 男性)

【Q7】 公共施設マネジメントについて、あなたのご意見や思うことなどをご自由にお書きください。

自由記述

- 図書館はいまよりもレベルが落ちて欲しくない。(40 歳代 男性)
- 健康管理のため週に何度か武道館など公共施設を利用しています。いつもきれいにしてあるので使いやすいです。(50 歳代 女性)

施設のスタッフについて

- 施設管理者の対応によって、利用頻度に影響もあります。
管理者側は、サービス業であることの学習が必要と思います。(60 歳代 女性)
- 仕事をあまりしない市の職員を移動で片付けるのではなく、質をあげて、税金でご飯を食べていることを身をもって分かってほしい。(30 歳代 女性)
- 公共施設で働いている人々の中には、気が利かない、てきぱきしていない、熱心さが足りない人が多々みうけられる。
少数精鋭で運営するためにも、採用時に厳選するのはもちろん、その後の働きぶりのチェック・教育を徹底すべきだと思います。(70 歳代 男性)

施設の立地、移動手段等について

- 移動手段が限られている中で、中心地に施設が集まっても利用し辛い。
移動手段も踏まえて議論したほうが良いと思う。(30 歳代 男性)
- これからは高齢化がますます進行し 距離の移動も困難になる。
その中で地域活動（自治会単位～市単位）を制限はできない。不公平と不平等が発生する。
民間サービスを導入するのであれば 市が指導と管理において主導権を持つべき。
また、同一施設に関しては 同一の民間業者であるべき。
今の各所の施設で複合的に広範囲の機能を持たせれば、地域住民の利便性も高まるのではないかな？
移動せずに生活の質が確保できるということは QOL にも関係すると思う。情報もしかり。(40 歳代 女性)
- アクトビレッジ小野は、自家用車の無い者や免許を持たない者にとって利用しにくい。
各施設の維持費に税金がどの程度使われているか把握していないので、判断ができない。(70 歳代 女性)